



世界に希望を生み出そう

Rotary Rotary International
District 2520
Hanamaki
Rotary Club

Weekly Report

BULLETIN

2023-24年度

会長：吉田和洋

幹事：阿部一郎

会場監督：橋川秀治

会長IL外：藤村弘之

副幹事：松田健

2月6日 第3356回 例会

■本日のプログラム

例会進行：会場監督

1.開会点鐘	会長
2.ロータリーソング	
3.四つのテスト	
4.会長の時間	会長
5.慶祝	
6.ゲストスピーチ 岩手県小学校 バレーボール連盟副理事長 浅野欣信様	
7.委員会報告	
8.幹事報告	幹事
9.出席報告	出席委員会
10.ニコニコボックス	ボックス委員会
11.連絡事項	
12.閉会点鐘	会長

■幹事報告

- 平和構築と紛争予防月間リソースのご案内
〔国際ロータリー日本事務局業務推進室〕
- 2024年2月ロータリーレート：1\$ 147円
〔ガバナー事務所〕
- 豊沢川活性化・清流化事業推進協議会「30周年記念感謝のつどい」並びに感謝状贈呈のご案内
〔豊沢川活性化・清流化事業推進協議会 会長 藤沼弘文〕

■出席報告

32人中 **17名**
出席率 58.6% 前回修正 65.5%

■メーキャップ

1/28(日)、1/29(月)国際ロータリー 第2800地区
青少年交換多地区合同ウインターキャンプ
佐々木史昭君

■今後の予定

- 2/13(火) 休会
- 2/20(火) 趣味の夕べ(音楽鑑賞夜例会)
懇親会付 担当：立花徳久君
- 2/22(木) ぬくまる食堂フードパントリー
- 2/27(火) クラブフォーラム 月間テーマ
- 3/5(火) 慶祝 クラブ協議会
次年度委員会委員選出
担当：藤村エレクト

月間テーマ：平和構築と紛争予防月間/RI 創立記念日(23日)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなの為になるかどうか

★★1/30のメニュー★★

3色海鮮
めかぶ丼

★2月の慶祝★

- 会員誕生日：橋川秀治君(2日)
- 夫人誕生日：橋川史子さん(6日 秀治)
- 結婚記念日：藤田勝敏君/十志子さん(23日)
- 在籍表彰：上田穰君(28年)、橋川秀治君(9年)

◆第3355回例会 1月30日 会長の時間



こんにちは！今日は午前中より花巻商工会議所常議員総会・議員総会・懇談会があり、そのまま例会にご参加いただいた方もあります。ご多用のところご出席ありがとうございます。コロナ禍が明け新年を迎えた今年は、何かと行事や新年会が重なり、お忙しくされていると思います。ロータリーの活動も、先週は24日の第46回ぬくまるフードパントリーは60世帯のご利用でした。寒い中お手伝いいただきありがとうございました。その途中で、ロータリー財団地区補助金を活用し、一緒に活動している花巻市社会福祉協議会様へ、ぬくまるフードパントリー事業でも使え寒暑を少しでも和らげていただけるよう、可搬式の暖房機・冷房機の寄贈式を、岩手日報・岩手日日様にも取材に来ていただき、ロータリー旗を背に撮影された写真が先日の各誌に掲載されました。

12月の清光学園様へのクリスマスプレゼント贈呈に引き続きの掲載で、ロータリーが推進している『ロータリーの公共イメージの向上』に、すこし寄与できたのかなと思っております。ご協力ありがとうございます。この後も3月、クラブ協議会次年度委員選出(藤村エレクト)、花巻ロータリーカップ小学生親善バレーボール(上田直輝委員長)、花巻北高校 ASMSA 訪問交流報告(佐々木委員長)、花巻 RC 奨学生報告(佐藤委員長)と続き、花巻北 RC 主幹のインターシティミーティング花巻も開催されます。4月は地区大会も。後半がより行事が目白押しになりますが、引き続きよろしく願いいたします。

さて、1月は職業奉仕月間です。本日は、職業奉仕委員会 稲田大委員長のお取り計らいで、(株)伊藤染工場 伊藤純子社長様にゲストスピーチをしていただきます。職業を通じ様々な社会奉仕・職業奉仕をされている伊藤社長様のお話をお聞きし、会社の理解と活動の見識を深めたいと思います。伊藤社長様には、私が花巻中学校のPTA会長で70周年を行う際、生徒や寄付者、役員、先生方への記念品として、応援にも活用できる花巻中学校のカラーを推した『マフラータオル』を制作していただいております。その節はありがとうございました。

では、稲田大委員長にご紹介をいただきゲストスピーチに入りたいと思いますので、会長の時間を終わりたいと思います。

◆ゲストスピーチ 伊藤染工場 社長 伊藤純子様「伝統文化と復興」 【要旨】



みなさまこんにちは。ご紹介いただきました(株)伊藤染工場の伊藤でございます。本日は花巻 RC 様例会にお招きいただきまして、職業奉仕月間ということで「伝統文化と復興」というふうに題して、東日本大震災のころのお話ですとか、そういったことをお伝えできればなというふうに思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。私どもの会社は印を染めるという仕事をしています。お着物も洋服の生地も全部染め物ではあるんですが、弊社では印を染めるということでお店の印であればのれん、学校や会社であれば社旗や校旗、お祭りの印であれば半被や手ぬぐいといったそういったものを作っている会社でございます。そして伝統文化との関わりということですが、古くなった神社ののぼりだったりとか郷土芸能の衣装だったり幕だったりを持ってきていただいて再生する仕事をしているので、郷土芸能の古来から日本文化に伝わるものの下支え的な仕事になるのではないかと自分たちは思っております。【中略】次に大漁旗についてお話させていただきます。本来、大漁旗というのは、大漁を知らせるための目印でした。沖から陸の人に、「大漁だったから荷上げの準備してね」とみたいなそういう目印だったんですが、これも震災が教えてくれた大切なことがあります。3.11 が起きて、ちょうど花巻温泉に避難されていたご夫婦が我が社にいらっやあって、そろそろ漁に出たいから旗を作ってくれてお話がありました。その時にお父さんが教えてくれたんですが、自分は地震が来て津波が来ると分かったから、湾の外に出て船は助かったんだと。でもその時も 2,3 日戻れなかったそうです。戻って釜石湾に戻ると、もう様子が一変していて、自分の家も全部流されていて家族は高台に上がって助かったということだったんですが、家とともに大事な旗が流されてしまったと。私はその時、船が大丈夫なら旗がなくても漁に出れるんじゃないかなと不思議に思って、なぜ旗が必要なのかお聞きしました。そうすると漁師さんは、船に旗を掲げるのは御船玉といって、船の神様に感謝して海上の安全や大漁を祈願するという意味があり、あの旗がないと自分たちは漁に出られないんだというふうに教えてくださいました。私たちは注文を受けてから、何センチ×何センチで旗を作るとか、そんなことばかり考えていたんですが、本当に漁師さんにとって大切なものを作らせていただいているんだなということを知ることになります。それから旗を贈る人の思いがあります。実は漁師さんが自分自身で作れるのは船名旗と屋号旗と日の丸の 3 枚だけなんです。よく皆さんが見ている大漁旗というのは、今はこの船主さんの安全や大漁を祈願して贈るものということになっていますので贈る人の思いがあります。つまり大漁旗には贈る人とそれをつなぐ力があります。そして心と心をつなぐ大漁旗はお手紙みたいなもので、本当にそこをつなぐものだなというふうに、それもこの震災が私たちに教えてくれました。贈る人はもちろん東北沿岸がなんとか元気になってほしいという願いもありますし、その旗を受け取った人たちはこの逆境から立ち上がってみせるというような、その思いに応えようという、そんな力強い気持ちになれたとおっしゃってました。つまり大漁旗も復興のシンボルであり、たくさんの人たちを元気にして勇気を与える、そんな象徴でもあったかと思えます。【中略】 伝統文化の力というのは、郷土芸能やお祭りは本当に一人では絶対できないです。たくさんの人が手を携えてやるものがお祭りです。みんなが力を合わせるもので、そこには協力が絆が生まれます。大漁旗も同じように絆を作る、そして時と時をつなぎます。そして大変な時だからこそ自分を支えるものを持っている人たちは強かったなというふうに思っています。もちろん生きることに精一杯で、まだまだ能登では本当にお水がない、物がないということの方が先だと思います。でもそこが一旦落ち着いたときには、一人じゃないという思いがものすごく強くなると思います。そこを支えるものが、実は郷土芸能だったり、お祭りだったりするのではないかなというふうに思っています。やはり私たちの仕事は、「つなげる」ということがキーワードではないかなというふうに思っています。そういう力があること、それを感じながらこれからも我が社の染め物という仕事をしていきたいなと思っております。それは未来の笑顔のためだなというふうに思っております。以上となります。ありがとうございました。

本日お話しすること

弊社の紹介と伝統文化との関わり
被災した芸能団体から学んだこと
大漁旗に込める想い
郷土芸能と祭りの力
つなぐ想い

創業期

- 大正 10 年 初代伊藤伝蔵の独立
- 和服の時代に、欠かせない職業



家族経営

■第 3355 回 ニコニコボックス

【吉田和洋君】1 月最後の例会、何かと行事が多い中ご出席ありがとうございます。本日は職業奉仕月間ゲストスピーチ伊藤社長様ありがとうございました。2 月からも行事が多くなりますが、引きつづきよろしくお願います。

【阿部一郎君】本日は、伊藤染工場純子社長にゲストスピーチをして頂き、ありがとうございます。近所に住んでいますが、会社内容を再確認でき、参考になりました。花巻 RC に入会されることを切に願います。

【藤村弘之君】純子さんありがとうございました。話を聞かないで帰ります。うまいきました？

【藤田勝敏君】純子さん、今日は貴重なお話ありがとうございました。マンション（プリミエール花城）の運営にも御協力願います。今日は朝 10:00 から夜 8:00 までグランシェールで会議、新年会です。

【三田望君】伊藤純子さん、RC の職業奉仕にふさわしい講話をありがとうございました。伝統文化のサポーターをしても、これからもご活躍下さい。染物に対する認識も深めさせていただきました。

【高橋豊君】今日は、ゲストスピーチとして伊藤純子様ありがとうございました。1 時半より花巻市都市計画審議会出席の為、残念ですが途中で退席させていただきます。申し訳ありません。

【稲田典之君】本日、(株)伊藤染工場社長伊藤純子様には、お忙しい中、素晴らしいスピーチをありがとうございました。

【佐々木史昭君】1/28(日)、29(月)の 2 日間、2800 地区山形県が幹事を行って下さり、東北 6 県 5 地区合同インバウンド生ウインタースキー宿泊が蔵王ライザスキー場で行われ、当地区のインバウンド生 3 名と共に参加しました。前 11 名のインバウンド生とロータリアンで合計 31 名が集まり、大いに盛り上がりました。

【橋川秀治君】伊藤純子様、103 年もひよっ子とされてしまう伝統ある貴重なお仕事のお話、興味深く伺いました。地域と人を勇気づける伝統を支えることの大切さを知るきっかけをありがとうございました。



花巻ロータリークラブ

<<事務局>>

花巻市花城町 10-27

花巻商工会議所

TEL/FAX 0198-41-1133

e-mail:hrc@hanamaki-cci.or.jp

URL:http://www.hanamaki-rc.com